

ついに、有用植物の苗数千株がワウニヤ県に到着

2020年10月1日から3日まで、ニール・ディ・アルヴィス（代表取締役）、ハンサ・ジャヤラトネ（取締役兼総務）、イランギ・サマラコーン（コロンボ大学・講師）、調査補助としてコロンボ大学の学生がワウニヤ県ワウニヤ南地区マルマドゥワ村を訪れました。その際、株式会社アルビオンから、「ホームガーデンプロジェクト」に使用するスリランカ固有の有用植物の苗を受け取りました。また、マザーランドランカの活動を正しく評価するために、本プロジェクトに参加する村人と、プロジェクトには参加しない近隣の住民に対して聞き取り調査を行いました。

有用植物の苗がワウニヤ県に到着

10月2日、株式会社アルビオンにより、マザーランドランカの「ホームガーデンプロジェクト」で栽培する数種類の有用植物の苗3,000株以上がマルマドゥワ村に届けられました。私たちは、マルマドゥワ村の住民と協力し、運搬車から苗を降ろしました。住民は、喜びの笑顔を見せながら、これからプロジェクトを始めるんだと意気込み、とても熱心に苗を運んでいました。また、参加したすべての住民が、一列に並び、丁寧に次の人へと苗を渡していました。

運搬車から苗を降ろした後、私たちは本プロジェクトに参加する住民たちと意見交換を行いました。「マザーランドランカは、住民にとっての支援者ではなくパートナー」というポリシーのもと、現地の人びとの主体性を尊重し、住民が意思決定に積極的に参加することを重要視しています。そのため、いつ苗の植え付けを開始するかは、住民の意志と経験をもとに決定します。9月18日にマルマドゥワ村を訪れた際に、今年は乾季が長続きし、農業用水が不足しているため、苗の植え付けは雨季を待つ必要があるという意見が住民たちから出ました。現時点（10月2日）、村の代表者サラット氏から、10月の3週目あたりが苗の植え付け開始時期と考えていると説明を受けました。雨季が始まるまで、住民を代表してサラット氏



住民が協力して苗を荷下ろし



住民との意見交換



がアルビオンから提供された苗を世話することになりました。雨季が始まり次第、ホームガーデンプロジェクトに参加予定の 30 家族に苗を配り、植え付けを開始します。

マルマドゥワ村と近隣の村の住民への聞き取り調査

マザーランドランカは、10月2日と3日に、ワウニヤ県ワウニヤ南地区の行政官の協力を得て、ホームガーデンプロジェクトに伴う聞き取り調査を実施しました。この調査では、マザーランドランカのプロジェクトを行うマルマドゥワ村とその近隣の村の住民の社会経済的な現状を適切に把握するために行われました。

今回の調査では、コロンボ大学(教養学部)の講師であるイランギ先生と学部生 10 人が参加し、マルマドゥワ村を含む 5 つの村で住民の基本情報と本プロジェクトへの意見を収集しました。また、現在の実情を把握するため、異なる民族や宗教などのアイデンティティが異なる人々と同じコミュニティで暮らすことについてどのように思うかなどと尋ね、平和への意識も調査しました。学生らの協力もあり、私たちは 150 家族以上から回答を得られました。

今回ワウニヤ県を訪れてわかったことは、住民たちが主体となり、本プロジェクトに参加していることでした。本プロジェクトで苗の植え付けが始まり、収穫した作物をアルビオンに提供することができれば、より積極的にこの活動に参加し、また誇りをもって仕事ができることと期待しています。アルビオンから届いた苗を住民たち自身で協力して運んだことにより、このプロジェクトの開始を実感できました。と同時に、住民たちは、この苗を提供してくれたアルビオンに心から感謝していました。



学生に調査方法を説明



地区行政官との打ち合わせ



住民への聞き取り調査の様子



■ 資料

【スリランカ 基本データ】

国名：スリランカ民主社会主義共和国 (Democratic Socialist Republic of Sri Lanka)

人口：約 2,103 万人 (2016 年)

民族：シンハラ人 (74.9%)、タミル人 (15.3%)、スリランカ・ムーア人 (9.3%)

宗教：仏教徒 (70.1%)、ヒンドゥ教 (12.6%)、イスラム教徒 (9.7%)、キリスト教徒 (7.6%)

【北部州ワウニヤ県 基本データ】

人口：172,115 人 (2012 年)

民族：シンハラ人 (10.0%)、タミル人 (83.2%)、スリランカ・ムーア人 (6.8%)

宗教：仏教徒 (9.8%)、ヒンドゥ教 (69.4%)、イスラム教徒 (7.0%)、キリスト教徒 (13.8%)

【株式会社アルピオン 概要】

所在地：東京都中央区銀座 1-7-10

創業：1956 (昭和 31) 年 3 月 2 日

資本金：7 億 6,098 万円

代表：代表取締役社長 小林 章一

従業員数：3,750 名 ※2020 年 3 月末時点

【NPO 法人マザーランドランカ 概要】

団体名：マザーランドランカ (MOTHER LAND LANKA: MLL)

所在地：8/20, Pandiwatta Road, Nattaranpotha, Kandy, Sri Lanka

設立：2020 年 6 月 15 日

ホームページ：<https://motherlandlanka.org/>

【代表取締役】	ニール ディ アルヴィス	(元スリランカ内務省次官)
【取締役兼プロジェクト統括】	内田 涼	(広島大学大学院国際協力研究科・博士後期)
【取締役兼総務】	ハンサ ジャヤラトネ	(コロンボ大学・講師)
【財務】	ティラカ ピヤシーリ	(実業家)
【戦略】	梶下 佳成	(広島大学大学院国際協力研究科・博士前期)
【会社秘書】	バーシニ グナラトネ	(弁護士)
【顧問】	吉田 雄一郎	(広島大学大学院国際協力研究科・教授)